



進路だより

NO. 2

ゴールデンウィークが過ぎ、1年生にとっては高校生活初の定期試験である中間試験を終え、2・3年生も新たな学年となり、そろそろ新しい学校、学年にも慣れてきた頃だと思えます。また、3年生は県総体終了後から本格的に就職・進学に向けての挑戦が始まります。気持ちを切り替えて、計画的に進めていきましょう。

さて、進路指導部では、中間試験期間を使って県外の企業訪問に行ってきました。今回は、県外就職が多い工業科に関係する企業を主に回ってきました。昨年はおかげさまで製造業、建設業を始め多くの求人を頂きました。今年度は全体的な印象では、昨年と同じくらいの求人が見込めそうです。ただ、受験機会が与えられたということで、採用ということではありませんので、しっかりと準備して自分の手で合格を勝ち取って欲しいと思います。

進学に関しては、6月以降にAO入試が始まります。各学校の情報に対して敏感にアンテナを張り、準備をして下さい。できればオープンキャンパスに参加して、自分で見て説明を聞いて受験を判断して下さい。オープンキャンパスに参加するときや受験手続きの際には必ず担任の先生と相談し、それぞれの届け出を学校にして下さい。くれぐれも勝手に受験することのないように御願います。

就職・進学に関して今後の流れを大まかに示します。計画的に進めていきましょう。

月	日	曜	計 画	内 容	備 考
現 在			企業、学校の研究	地域・業種を決め、昨年度の求人票を参考にして受験先を3社くらい挙げておく。	保護者・担任とよく相談すること。
7	1	土	求人票受付開始	求人票を確認し、受験について保護者・担任と相談。	競合するときは第2志望になることがある。
7月中旬以降～			3者面談	進路希望調査提出。 生徒、保護者、担任とで受験先を相談。ほぼ最終決定。 応募前職場見学への参加。 応募前職場見学願の提出。	競合する場合は調整。
8	7	月	進路指導委員会 (主に就職)	就職受験先の最終決定。 受験同意書の提出。 進学に関して推薦については協議。その他は連絡・報告。	3年生出校日 受験先の最終確認。 履歴書下書き作成開始。 面接指導開始。 体育祭準備開始。 (7日～10日)

月	日	曜	計 画	内 容	備 考
8	17	木	履歴書下書き ↓ 履歴書清書 面接練習	下書きは、担任の先生や科の先生に確認してもらう。 清書は何回も書き直しとなるので、早めに余裕を持って提出すること。 履歴書提出の際には、 就職試験受験願 と一緒に提出する。 面接の受け答えは、ノートにまとめておく。	体育祭準備開始開始。 (17日～23日) 29日始業式までに履歴書完成
	29	火	始業式		29日以降履歴書発送準備(進路指導部)
9	1	金	応募書類発送		発送は進路指導部
9月5日～ 15日			会社から受験票等 受験関係書類受け取り	受験に関する旅行計画を立てる。 就職試験受験日程届出書 の提出。 学割の申請。 面接練習最終仕上げ。	旅行計画は、会社からの書類をよく見て立てる。 面接練習は、多くの先生に実施してもらう。
9	14	木	進路指導委員会 (主に進学)	受験校の決定。特に学校推薦、指定校推薦で受験する場合は、この場で決定。 受験同意書の提出 。	オープンキャンパスに積極的に参加し、保護者・担任と相談し、ここまで受験校を決定しておく。
9	16	土	就職試験開始	この日以降、高校生の就職試験が解禁となる。 受験後速やかに 受験報告書A票とB票 を提出する。	体調管理に十分注意し、万全の体制で臨むこと。
受験から約 一週間後			合格の場合	内定通知が来るので、会社の指示通り所定の手続きをする。その際、 礼状 を必ず同封する。	内定であって、採用ではない。
			不合格の場合	二次募集がある会社から受験する会社を選び、受験の準備に入る。	日程に余裕がない場合が多いので、気持ちを切り替えて早めに取り組む。
10月以降			進学で学校推薦、指定校推薦で受験する場合試験が始まります。	多くの大学や短大・専門学校が、10月以降に試験があるので、願書を早めに取り寄せて準備をしておく。	
			合格の場合	入学金を合格後2週間以内に納める場合がある。受験要項をよく読んで準備しておくこと。	日本学生支援機構の奨学金は、入学後6月くらいから支給されるので注意。
11月以降			就職未定の場合	11月以降は複数の会社を同時に受験することができます。	島根県の決まりです。